

コンクリート工事施工（計画・結果）報告書

令和 年 月 日

大阪市 建築主事 様

報告者	工事監理者	住所		氏名	
		会社名			
		( ) 建築士 ( ) 登録第		号 電 話	
報告者	工事施工者	住所		代表者	
		会社名			
		建設業の許可		- 号 電 話	
確認	確認年月日	年	月	日	確認番号 第 号
計画変更確認	確認年月日	年	月	日	確認番号 第 号
建築工事名称	工事				
建築場所					
建築主		住所			
設計者	会社名		住所	電話	
	氏名		資格	( ) 級建築士 ( ) 登録第 号	
建築物の概要	敷地面積	m <sup>2</sup>	建築面積	m <sup>2</sup>	延べ面積 m <sup>2</sup>
	階数	地上 階	主要用途	構造	
	地下 階				
工事監理実務者	研修登録番号 ( )		会社名	電話	
工事施工管理実務者	研修登録番号 ( )		会社名	電話	
下請会社	下請工事施工者	会社名		電話	
	下請工事施工実務者	研修登録番号 ( )		電話	
圧送従事者	研修・検定機関 ( )		会社名	電話	
	研修登録番号 ( )		住所		

※添付資料：  
 ア.コンクリート打込（計画・結果）表  
 イ.コンクリート配合報告書  
 ウ.骨材試験報告書

コンクリート打込（計画・結果）表

上段（計画）	計画調合番号	打込箇所（部位別）	打込時期	コンクリートの種類	セメントの種類（記号）	設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> )	呼び強度	混和材料（商品名）	スランプ(cm)		単位水量(kg/m <sup>3</sup> )	打込容積(m <sup>3</sup> )	試験回数(回)	空気量(%)		温度(°C)		5) 塩化物量測定結果(kg/m <sup>3</sup> )	使用塩化物量測定器	6) 圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )		養生方法(A・B・D)			
									最大	最小				最大	最小	7日	28日								
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
計画	NO.																								
結果	NO.																								(A・B・D)
コンクリート容積計		普通（		m <sup>3</sup> ）・軽量（		m <sup>3</sup> ）		合計（		m <sup>3</sup> ）															


【コンクリート製造会社・工場名】

9) 【コンクリートの劣化対策】

9) 【考察】

計画調合NO.	○塩化物量の予測 □ 0.30kg/m <sup>3</sup> 以下 □ 0.30kg/m <sup>3</sup> を超え0.60kg/m <sup>3</sup> 以下 □ 0.60kg/m <sup>3</sup> を超える	○圧縮強度試験結果について	○塩化物量測定結果について
計画調合NO.	○塩害の要因（有・無） □ 海砂 □ 混和剤 □ 練り混ぜ水 □ その他（ ）		
計画調合NO.	○塩害対策（有・無） □ 調合（w/c %、スランプ cm） □ 防せい剤（ ） □ 床下端の鉄筋かぶり厚さ（ cm） □ その他（ ）	○アルカリ骨材反応対策について	○その他（骨材の品質、不具合の処置等）
計画調合NO.	○アルカリ骨材反応対策（有・無） □ 無害骨材の使用 □ 低アルカリ形セメントの使用（ ） □ アルカリ総量（ kg/m <sup>3</sup> 以下） □ 混合セメントの使用		

- 1) コンクリート工事施工計画報告書はコンクリート工事着手前までに、コンクリート工事施工結果報告書は中間検査申請時又は、完了検査申請時に必ず提出すること。
- 2) 記載内容に変更が生じた場合は、コンクリート工事施工結果報告書により報告すること。
- 3) コンクリート工事施工計画報告書の提出時に、計画調合番号を明記したコンクリート配合報告書を添付すること。
- 4) 工事開始前並びに工事期間中（1回/月）、「登録試験所」で行った骨材試験報告書（絶乾密度及び吸水率の測定、粒度の測定）を各提出時に添付すること。
- 5) 工事期間中に行った塩化物量測定は、（財）国土開発技術研究センターの技術評価を受けた塩化物測定器具により測定し、この欄には最大値を記入すること。
- 6) 工事期間中に「登録試験所」で行った圧縮強度試験（S56建告第1102号）の試験結果報告書の原本を各検査申請時に添付し、この欄には最小値を記入すること。

- 7) 各種試験は「登録試験所」で実施すること。
- 8) コンクリート工事施工計画報告時は計画欄（上段）に、コンクリート工事施工結果報告時は結果欄（下段）に記入すること。
- 9) コンクリートの劣化対策はコンクリート工事施工計画報告時に、考察はコンクリート工事施工結果報告時にそれぞれ記入すること。
- 10) 計画欄、結果欄  内は、未記入とする。